

由來大阪市電は西部交通労働同盟解体後、該同盟に属する大阪市電従業者組合と、元西部交通労働同盟の幹部が依りて組織せられたる大阪交通労働組合と前記自治会との三団体存在せしめ、自治会大会後、前二組合は解体して後者と合して現在より加す自治会の組織を見下すたうたものである。

而して本年六月十二日より三日間東京芝浦二場俱樂部に於て連帯協議会を開き、名称、定言、綱領等を協議決定し、左記の日大阪に於て日本交通総聯盟の確立大会開催の運びとなつたものである。

大会の状況

- ◎日時 大正十五年六月二十七日午後三時三十分—九時五十分
- ◎場所 大阪市港区九條青年會館
- ◎主催 東京市電自治会、大阪市電自治会、横浜市電共知会、函館水電文誼會
- ◎代表者 十五名（文誼會欠席）

- ◎傍聴者 約二百名
- ◎司會者 三添了（自治會）
- ◎議長 佐々木專治（自治會）

定刺司會者の開會の辞に次ぎ議長選挙、書記任命、友誼団体の事の祝電祝辞の披露、會計報告、聯盟確立經過報告ありて議事を入る。

議事

- (一) 宣言綱領決定の件 可決
- (二) 規約制定の件 可決
(別記の通り)
- (三) 緊急勸議 可決
(1) 未組織労働者に対し組合宣傳を行ふと共に一面既成労働団体中未だ何れの労働団体にも所属せざるものに對して